



## 2022年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2021年8月10日

上場会社名 飯田グループホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3291 URL https://www.ighd.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 兼井 雅史  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務 (氏名) 西野 弘 TEL 0422(38)8828  
 四半期報告書提出予定日 2021年8月10日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2022年3月期第1四半期の連結業績 (2021年4月1日～2021年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	332,416	3.2	41,376	162.8	40,278	148.9	27,754	151.0	27,610	152.4	27,324	150.9
2021年3月期第1四半期	321,971	7.6	15,743	△22.2	16,182	△15.3	11,057	△13.9	10,939	△14.1	10,889	10.7

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	95.75	—
2021年3月期第1四半期	37.93	—

(注) 「基本的1株当たり四半期利益」は、「親会社の所有者に帰属する四半期利益」を基に算定しております。

### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2022年3月期第1四半期	1,494,819	874,704	872,690	58.4
2021年3月期	1,474,931	859,869	857,911	58.2

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	31.00	—	43.00	74.00
2022年3月期	—	—	—	—	—
2022年3月期(予想)	—	37.00	—	37.00	74.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2022年3月期の連結業績予想 (2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	695,000	△5.9	61,000	15.9	59,000	15.1	41,000	17.4	41,000	18.1	円 銭
通期	1,470,000	0.9	128,000	5.6	125,000	4.4	86,000	2.7	86,000	3.2	298.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社 （社名） 、除外 一社 （社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.12「2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 (5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2022年3月期1Q	294,431,639株	2021年3月期	294,431,639株
② 期末自己株式数	2022年3月期1Q	6,052,190株	2021年3月期	6,051,965株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2022年3月期1Q	288,379,582株	2021年3月期1Q	288,380,682株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.4「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料は2021年8月10日(火)に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 .....	7
要約四半期連結損益計算書 .....	7
要約四半期連結包括利益計算書 .....	8
(3) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	9
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(会計方針の変更) .....	12
(セグメント情報) .....	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が徐々に進展するなど明るい兆しも見られましたが、同感染症の再拡大を受け、一部の地域において緊急事態宣言の再発出やまん延防止等重点措置が実施されるなど、経済・社会活動が制限される厳しい状況となりました。足元では同感染症が再拡大する「第5波」のリスクが高まっていることから、景気の先行きに不透明感の残る状況が続いております。

当不動産業界におきましては、低金利環境の継続や住宅ローン減税の再延長等の政府による各種住宅取得支援策の継続などにより、住宅取得環境は下支えされていることに加え、同感染症拡大による生活様式の変化に伴い、引き続き堅調な住宅需要は続いてきたものの、同感染症の長期化による景気回復の遅れや後退、それに伴う住宅取得マインドの低下等の懸念は払拭できず、依然として予断を許さない状況にあります。加えて、世界的な木材需要の拡大により、木材市況は高騰し、物量の確保が困難な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループでは、先行き不透明な事業環境にも迅速かつ柔軟に対応できるよう、事業サイクルの短縮と適正なバランスシートの管理を継続するとともに、分譲戸建住宅全棟において住宅性能表示制度7項目で最高等級を取得するなど、人生100年時代に向けた安全、快適、健康に暮らせる高品質な住宅の提供と、住宅を提供したお客様に対するメンテナンスサービスの強化を図ってまいりました。また、木材調達に関しては、グループ内の木材加工会社を通じて既存取引先からの安定調達を図るとともに、新たな調達先を開拓することによって、生産計画に影響が出ないように対応を行いました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上収益は3,324億16百万円（前年同期比3.2%増）、営業利益は413億76百万円（前年同期比162.8%増）、税引前四半期利益は402億78百万円（前年同期比148.9%増）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は276億10百万円（前年同期比152.4%増）となりました。

セグメント別の業績は、以下のとおりであります。

セグメントの名称	件数	売上収益（百万円）	前年同期比（%）
一建設グループ			
（区分） 戸建分譲事業	2,848	79,994	4.5
マンション分譲事業	259	9,017	57.8
請負工事事業	447	9,388	△13.7
その他	—	1,996	43.7
小計	3,554	100,396	6.2
飯田産業グループ			
（区分） 戸建分譲事業	1,442	48,570	△3.4
マンション分譲事業	31	1,233	△69.0
請負工事事業	80	1,858	47.2
その他	—	2,359	6.3
小計	1,553	54,022	△6.5
東栄住宅グループ			
（区分） 戸建分譲事業	1,166	40,261	5.3
マンション分譲事業	—	—	—
請負工事事業	32	2,016	19.4
その他	—	413	2.6
小計	1,198	42,691	5.9
タクトホームグループ			
（区分） 戸建分譲事業	1,102	34,576	29.5
マンション分譲事業	—	—	△100.0
請負工事事業	8	303	81.1
その他	—	387	△1.5
小計	1,110	35,268	29.1

セグメントの名称	件数	売上収益 (百万円)	前年同期比 (%)
アーネストワングループ			
(区分) 戸建分譲事業	2,889	66,980	1.9
マンション分譲事業	156	5,356	△10.7
請負工事業	56	1,947	5.8
その他	—	116	9.1
小計	3,101	74,401	0.9
アイディホームグループ			
(区分) 戸建分譲事業	784	20,948	△18.1
マンション分譲事業	—	—	—
請負工事業	11	231	9.0
その他	—	102	△28.3
小計	795	21,281	△17.9
その他(注) 5			
(区分) 戸建分譲事業	4	96	△10.9
マンション分譲事業	8	195	78.4
その他	—	4,062	86.8
小計	12	4,353	82.0
(区分計) 戸建分譲事業	10,235	291,428	2.9
マンション分譲事業	454	15,802	△0.4
請負工事業	634	15,746	△1.9
その他	—	9,438	38.2
総合計	11,323	332,416	3.2

- (注) 1. セグメント間の取引については、相殺消去しております。  
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。  
3. 戸建分譲事業には、戸建住宅のほか、宅地等が含まれます。マンション分譲事業には、分譲マンションのほか、マンション用地等が含まれます。請負工事業には、注文住宅のほか、リフォームやオプション工事等が含まれます。  
4. 請負工事業等の売上収益は、一定期間にわたり履行義務が充足されることに伴って認識される収益ですが、件数はいずれの区分も資産の引渡し件数を記載しております。  
5. 「その他」のセグメントは、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ファーストウッド(株)等の木材製造事業等、ホームトレードセンター(株)及び当社の事業に係るもの等であります。

## (2) 財政状態に関する説明

### ①資産、負債及び資本の状況

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は1兆4,948億19百万円となり、前連結会計年度末比で198億88百万円の増加となりました。これは主に、棚卸資産の増加164億63百万円及び有形固定資産の増加24億41百万円等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は6,201億14百万円となり、前連結会計年度末比で50億52百万円の増加となりました。これは主に、社債及び借入金の増加223億44百万円、その他の金融負債の減少48億4百万円及び未払法人所得税等の減少133億80百万円等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の資本合計は8,747億4百万円となり、前連結会計年度末比で148億35百万円の増加となりました。これは主に、剰余金の配当124億88百万円に対し、四半期利益277億54百万円を計上したこと等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物(以下「資金」という)の残高は5,468億95百万円となり、前連結会計年度末比で17億68百万円の減少となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は52億48百万円(前年同期は94億66百万円の獲得)となりました。

これは主に、税引前四半期利益402億78百万円、棚卸資産の増加額165億72百万円及び法人所得税の支払額321億40百万円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は50億86百万円(前年同期は52億84百万円の使用)となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出35億68百万円及び貸付による支出12億50百万円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は85億73百万円(前年同期は156億44百万円の使用)となりました。

これは主に、借入金の増加222億99百万円及び配当金の支払額122億11百万円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2021年5月14日の「2021年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び預金	550,587	548,677
営業債権及びその他の債権	7,670	7,914
契約資産	5,323	7,872
棚卸資産	478,492	494,955
営業貸付金及び営業未収入金	33,131	30,945
未収還付法人所得税	8,475	8,475
その他の金融資産	2,845	3,225
その他の流動資産	9,920	11,496
流動資産合計	1,096,446	1,113,564
非流動資産		
有形固定資産	104,698	107,139
使用権資産	19,149	19,150
のれん	199,776	199,776
無形資産	2,100	1,832
その他の金融資産	39,356	39,876
繰延税金資産	13,064	13,136
その他の非流動資産	339	343
非流動資産合計	378,485	381,255
資産合計	1,474,931	1,494,819

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
社債及び借入金	200,932	223,488
リース負債	5,624	5,961
営業債務及びその他の債務	108,169	111,469
その他の金融負債	9,824	4,747
未払法人所得税等	26,594	13,214
契約負債	6,740	8,578
その他の流動負債	22,644	18,280
流動負債合計	380,529	385,739
非流動負債		
社債及び借入金	200,250	200,039
リース負債	14,889	14,534
その他の金融負債	1,381	1,654
退職給付に係る負債	10,641	10,750
引当金	6,177	6,141
繰延税金負債	462	450
その他の非流動負債	728	804
非流動負債合計	234,532	234,375
負債合計	615,061	620,114
資本		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	418,161	418,161
利益剰余金	445,464	460,675
自己株式	△13,205	△13,206
その他の資本の構成要素	△2,508	△2,939
親会社の所有者に帰属する持分合計	857,911	872,690
非支配持分	1,958	2,014
資本合計	859,869	874,704
負債及び資本合計	1,474,931	1,494,819



## (2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

(要約四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
売上収益	321,971	332,416
売上原価	△276,259	△258,651
売上総利益	45,712	73,764
販売費及び一般管理費	△30,104	△32,732
その他の営業収益	326	419
その他の営業費用	△190	△75
営業利益	15,743	41,376
金融収益	1,373	172
金融費用	△934	△1,270
税引前四半期利益	16,182	40,278
法人所得税費用	△5,125	△12,523
四半期利益	11,057	27,754
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	10,939	27,610
非支配持分	117	143
四半期利益	11,057	27,754
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	37.93	95.75
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	—	—

(要約四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
四半期利益	11,057	27,754
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金 融資産	△168	△430
純損益に振り替えられることのない項目 合計	△168	△430
税引後その他の包括利益	△168	△430
四半期包括利益	10,889	27,324
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	10,771	27,180
非支配持分	117	143
四半期包括利益	10,889	27,324

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					確定給付制度の再測定	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産
2020年4月1日残高	10,000	418,941	379,073	△13,203	△394	△1,349
四半期利益	—	—	10,939	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	—	△168
四半期包括利益合計	—	—	10,939	—	—	△168
配当金	—	—	△8,939	—	—	—
自己株式の変動	—	—	—	△0	—	—
新株予約権の失効	—	△780	780	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	△780	△8,159	△0	—	—
2020年6月30日残高	10,000	418,161	381,853	△13,203	△394	△1,517

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分			
	その他の資本の構成要素		非支配持分	合計
	合計	合計		
2020年4月1日残高	△1,743	793,068	1,571	794,639
四半期利益	—	10,939	117	11,057
その他の包括利益	△168	△168	—	△168
四半期包括利益合計	△168	10,771	117	10,889
配当金	—	△8,939	△67	△9,007
自己株式の変動	—	△0	—	△0
新株予約権の失効	—	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	△8,939	△67	△9,007
2020年6月30日残高	△1,911	794,899	1,621	796,521

当第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					確定給付制度の再測定	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産
2021年4月1日残高	10,000	418,161	445,464	△13,205	△453	△2,054
四半期利益	—	—	27,610	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	—	△430
四半期包括利益合計	—	—	27,610	—	—	△430
配当金	—	—	△12,400	—	—	—
自己株式の変動	—	—	—	△0	—	—
所有者との取引額等合計	—	—	△12,400	△0	—	—
2021年6月30日残高	10,000	418,161	460,675	△13,206	△453	△2,485

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分			
	その他の資本の構成要素		非支配持分	合計
	合計	合計		
2021年4月1日残高	△2,508	857,911	1,958	859,869
四半期利益	—	27,610	143	27,754
その他の包括利益	△430	△430	—	△430
四半期包括利益合計	△430	27,180	143	27,324
配当金	—	△12,400	△87	△12,488
自己株式の変動	—	△0	—	△0
所有者との取引額等合計	—	△12,400	△87	△12,488
2021年6月30日残高	△2,939	872,690	2,014	874,704

## (4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	16,182	40,278
減価償却費及び償却費	2,388	2,783
金融収益	△1,373	△172
金融費用	934	1,270
棚卸資産の増減額 (△は増加)	12,651	△16,572
営業貸付金及び営業未収入金の増減額 (△は増加)	1,036	2,185
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△7,469	3,386
その他	4,735	△5,541
小計	29,085	27,618
利息及び配当金の受取額	35	70
利息の支払額	△988	△798
法人所得税の支払額	△18,668	△32,140
法人所得税の還付額	1	0
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,466	△5,248
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△350	△652
定期預金の払戻による収入	500	794
有形固定資産の取得による支出	△2,885	△3,568
有形固定資産の売却による収入	2	3
無形資産の取得による支出	△105	△175
投資の取得による支出	△1,937	△327
投資の売却、償還による収入	—	13
貸付による支出	△547	△1,250
貸付金の回収による収入	48	68
その他	△8	10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,284	△5,086
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額	25,878	22,944
長期借入れによる収入	—	744
長期借入金の返済による支出	△1,222	△1,388
社債の償還による支出	△30,000	—
リース負債の返済による支出	△1,360	△1,427
配当金の支払額	△8,872	△12,211
その他	△67	△88
財務活動によるキャッシュ・フロー	△15,644	8,573
現金及び現金同等物に係る換算差額	39	△6
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△11,422	△1,768
現金及び現金同等物の期首残高	384,335	548,664
現金及び現金同等物の四半期末残高	372,912	546,895

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

当社グループの要約四半期連結財務諸表において適用する重要な会計方針は、以下を除き、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同一であります。

なお、当第1四半期連結累計期間の法人所得税費用は、見積年次実効税率を基に算定しております。

基準書	基準書名	新設・改訂の概要
IFRS第16号	リース	covid-19に関連した賃料減免の借手の会計処理の改訂
IFRS第4号 IFRS第7号 IFRS第9号 IFRS第16号	保険契約 金融商品：開示 金融商品 リース	IBOR改革に伴い、既存の金利指標を代替的な金利指標に置換える時に生じる財務報告への影響に対応するための改訂

上記基準書の適用による要約四半期連結財務諸表に与える重要な影響はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、連結子会社単位及び当社の事業単位を事業セグメントとして認識し、「一建設グループ」「飯田産業グループ」「東栄住宅グループ」「タクトホームグループ」「アーネストワングループ」及び「アイディホームグループ」を報告セグメントとしております。各報告セグメントにおける主な事業内容は以下のとおりであります。

報告セグメントの名称	主な事業内容
一建設グループ	戸建分譲事業、マンション分譲事業、請負工事事業、投資用収益物件開発販売事業
飯田産業グループ	戸建分譲事業、マンション分譲事業、請負工事事業、不動産賃貸事業、スパ温泉事業
東栄住宅グループ	戸建分譲事業、請負工事事業、不動産賃貸事業
タクトホームグループ	戸建分譲事業、請負工事事業、不動産賃貸事業
アーネストワングループ	戸建分譲事業、マンション分譲事業、請負工事事業
アイディホームグループ	戸建分譲事業、請負工事事業

(2) セグメント収益及び業績

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は以下のとおりであります。

なお、セグメント間の売上収益は、市場実勢価格に基づいております。

前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント						計
	一建設 グループ	飯田産業 グループ	東栄住宅 グループ	タクトホーム グループ	アーネストワン グループ	アイディホーム グループ	
売上収益							
外部収益	94,555	57,751	40,330	27,312	73,709	25,921	319,579
セグメント間の内部 売上収益又は振替高	28	24	115	318	40	—	526
合計	94,583	57,775	40,445	27,630	73,749	25,921	320,106
セグメント利益 (営業利益)	3,440	3,387	2,077	996	4,776	619	15,297
金融収益	—	—	—	—	—	—	—
金融費用	—	—	—	—	—	—	—
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結
売上収益				
外部収益	2,392	321,971	—	321,971
セグメント間の内部 売上収益又は振替高	11,918	12,444	△12,444	—
合計	14,310	334,416	△12,444	321,971
セグメント利益 (営業利益)	321	15,619	123	15,743
金融収益	—	—	—	1,373
金融費用	—	—	—	△934
税引前四半期利益	—	—	—	16,182

(注) 1. 「その他」のセグメントは、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ファーストウッド(株)等の木材製造事業等、ホームトレードセンター(株)及び当社の事業に係るもの等であります。

2. セグメント利益の調整額123百万円は、セグメント間取引消去等965百万円、各報告セグメントに配分していない全社(本社)収益及び費用△841百万円であります。全社収益は報告セグメントに帰属しない収益であり、全社費用は主に報告セグメントに帰属しない当社の一般管理費であります。

当第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント						計
	一建設 グループ	飯田産業 グループ	東栄住宅 グループ	タクトホーム グループ	アーネストワン グループ	アイディホーム グループ	
売上収益							
外部収益	100,396	54,022	42,691	35,268	74,401	21,281	328,062
セグメント間の内部 売上収益又は振替高	23	56	96	285	37	—	499
合計	100,420	54,079	42,788	35,553	74,439	21,281	328,562
セグメント利益 (営業利益)	10,540	6,914	5,616	4,527	10,678	2,268	40,546
金融収益	—	—	—	—	—	—	—
金融費用	—	—	—	—	—	—	—
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結
売上収益				
外部収益	4,353	332,416	—	332,416
セグメント間の内部 売上収益又は振替高	14,699	15,199	△15,199	—
合計	19,053	347,616	△15,199	332,416
セグメント利益 (営業利益)	1,108	41,655	△278	41,376
金融収益	—	—	—	172
金融費用	—	—	—	△1,270
税引前四半期利益	—	—	—	40,278

(注) 1. 「その他」のセグメントは、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ファーストウッド(株)等の木材製造事業等、ホームトレードセンター(株)及び当社の事業に係るもの等であります。

2. セグメント利益の調整額△278百万円は、セグメント間取引消去等700百万円、各報告セグメントに配分していない全社(本社)収益及び費用△979百万円であります。全社収益は報告セグメントに帰属しない収益であり、全社費用は主に報告セグメントに帰属しない当社の一般管理費であります。